学校番号	112

令和８年度　情報科

教科	情報	科目	情報活用	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	自作教材						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

情報活用の授業は情報Ｉの内容を社会で活用できるようにさらに深く学びます。情報Ｉの復習をしつつ、実社会で情報を活用する方法や実例について学習します。ノートは基本的に自分に必要と思うところをとるようにしてください。

2　学習の到達目標

（知識及び技能）
情報に関する知識・技能を働かせ、情報技術を活用してさらなる問題の発見・解決を行う方法についての知識と技術を身に着ける。
（思考力、判断力、表現力等）
学習活動を通して、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用し、振り返りを行い改善することで、適切に活用する力を養う。
（学びに向かう力、人間性等）
情報と情報技術を適切に活用する活動を通して、法規や制度、思いやりなどの情報社会に主体的に参画するための資質・能力を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	効果的なコミュニケーションの実現、コンピュータやデータの活用について理解し、技能を身につけているとともに、情報社会と人との関わりについて理解している。	事象を情報とその結びつきの視点から捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に用いている。	情報社会との関わりについて考えながら、問題の発見。解決に向けて主体的に情報と情報技術を活用し、自ら評価し改善しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学	単	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法

				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	コンピュータ知識	リスクマネジメント 情報の数値単位の把握 業務システムの開発・運用	a:情報で扱う数値単位を理解すること。業務で利用するシステムの開発・運用の手法を理解している。 b:業務システムの利用部門に対して情報活用の推進方法を説明できる。 c:リスクマネジメントだけではなく、常に発生する新たなリスクを考え安全性を高めようとしている。	振り返りシート 小テスト 等	振り返りシート 小テスト 等	振り返りシート 行動観察
	情報通信ネットワーク	情報通信システム ホームページの作成と公開 LAN・WAN TCP/IP の機能と特徴 ネットワークのトラブル対処	a:情報通信ネットワークを介した情報システムについて理解している。 b:コンピュータネットワークでどのように情報がやりとりできるか説明することができる。 c:ネットワークの不調時に考えられる様々な原因を１つずつチェックし、不調の原因をつきとめることができる	振り返りシート 小テスト 等	振り返りシート 小テスト 等	振り返りシート 行動観察
	ワープロソフト	レイアウトの調整	a：ワープロソフトを用いて、レイアウトを整えることができる。 b:ワープロソフトを用いて自分の考えを表現することができる。 c:他の人の作品と比べながらより良い表現に改善している。	課題制作	課題制作	行動観察 振り返りシート

2学期	情報モラルと情報セキュリティ	情報に関する法令や制度 情報セキュリティ対策 電子商取引の仕組み 個人情報やプライバシー保護の重要性 パスワードの機密保持方法 秘密情報を取り扱う上での注意事項	a:情報に関する法令や制度を理解したうえで情報セキュリティ維持のための方法やプライバシー保護の重要性などを身に付けている。 b: 情報に関する法令や制度を理解したうえで情報セキュリティ維持のための方法やプライバシー保護の重要性などを他者に説明することができる。 c:情報に関する法令や制度を理解したうえで情報セキュリティなどの情報技術を利用し安全に情報を扱うことのできる環境を構築しようとしている。また、安全性をさらに高めるために評価・改善をしようとしている。	振り返りシート 小テスト 等	振り返りシート 小テスト 等	振り返りシート 行動観察
	ICTを活用した問題解決	問題解決 モデル化と設計 トラブル対応や予防措置	a: 与えられた情報を活用し、自らの環境の下で必要な物の選択や行為の決定を、ICTの科学的な理解のもとで行うことができる。 b:収集した情報をもとに、論理的な思考により、物の選択や行為の決定を行うことができる。 c:PDCA サイクルにのっとりより良い解決策を模索している。	振り返りシート 小テスト 等	振り返りシート 小テスト 等	振り返りシート 行動観察
	表計算ソフト	関数を用いたデータベースの作成 集計機能 関数を用いた集計機能 フォームの機能	a: 表計算ソフトの中で自分に必要な機能を用いて作業時間を減らすことができる。 b:全体的なデータの構造を考え、データベースを作成することができる。 c:オフィスソフトの中で自分に必要な機能を用いて作業時間を減らそうとしている。また、機能を利用することでさらに作業効率を上げることができるようにしている。	課題制作 振り返りシート	課題制作 振り返りシート	振り返りシート 行動観察 課題制作

3学期	プレゼンテーションソフト	プレゼンテーション作成・発表	a: プレゼンテーションソフトを用いて情報デザインに基づいた他人にわかりやすいスライドを作成することができる。 b:プレゼンテーションソフトを用いて、情報デザインの観点からスライドを作成することができる。 c:発表を通じてお互いのデザイン技術や発表技術を見て、さらなる改良を加えることができる。	課題制作 振り返りシート	課題制作 振り返りシート	振り返りシート 行動観察 課題制作

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度